

2020年2月10日

上場会社名 アネスト岩田株式会社  
 コード番号 6381 URL <http://www.anest-iwata.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 壺田 貴弘

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部長 (氏名) 鷹野 巧一

TEL 045-591-9344

四半期報告書提出予定日 2020年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	28,201	1.7	2,845	17.1	3,135	17.2	2,005	17.6
2019年3月期第3四半期	28,695	22.6	3,434	30.0	3,784	18.2	2,434	20.8

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 1,598百万円 ( 16.1%) 2019年3月期第3四半期 1,904百万円 ( 25.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	48.05	
2019年3月期第3四半期	58.32	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	47,683	33,867	64.0
2019年3月期	47,557	33,502	62.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 30,525百万円 2019年3月期 29,901百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		11.00		11.00	22.00
2020年3月期		12.00			
2020年3月期(予想)				12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,000	0.5	3,800	12.4	4,000	14.9	2,400	18.6	57.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	41,745,505 株	2019年3月期	41,745,505 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	6,703 株	2019年3月期	6,664 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	41,738,814 株	2019年3月期3Q	41,738,845 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績及び財政状態に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績及び財政状態に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

## ①概要及び経営成績

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、長期化する米中間の通商問題や世界的な地政学リスクなどの不安要素を抱えており、依然として先行き不透明な状況が続いております。また、国内経済については世界経済の減速に加え、消費増税による消費の落ち込みや自然災害の発生などが自動車を中心とした製造業低迷の要因となりました。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高28,201百万円（前年同四半期連結累計期間対比1.7%減）、営業利益2,845百万円（同17.1%減）、経常利益3,135百万円（同17.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益2,005百万円（同17.6%減）となりました。

（ご参考値）事業部別の状況

（単位：百万円）

事業部 (製品区分)	当第3四半期連結累計期間 2019年4月1日～2019年12月31日	
	連結売上高 (前年同期比)	連結営業利益 (前年同期比)
エアエナジー事業部	16,537 (△3.3%)	1,293 (—)
圧縮機	15,417 (△2.2%)	
真空機器	1,120 (△16.7%)	
コーティング事業部	11,663 (0.6%)	1,552 (—)
塗装機器	9,376 (△2.3%)	
塗装設備	2,286 (14.7%)	
合計	28,201 (△1.7%)	2,845 (△17.1%)

（注）事業部別の連結営業利益は、当社グループ独自の基準により算定しております。

## ②財政状態の分析

資産は、流動資産が26,225百万円（前連結会計年度比0.8%増）となりました。固定資産は21,457百万円（同0.4%減）となりました。その結果、総資産は47,683百万円（同0.3%増）となりました。

負債は、流動負債が9,781百万円（同1.8%減）となりました。これは主に、「短期借入金」（一年以内返済長期借入金を含む）が362百万円減少したことなどによるものです。固定負債は、4,035百万円（同1.6%減）となりました。これは主に、「退職給付に係る負債」が83百万円減少したことなどによるものです。その結果、負債合計は13,816百万円（同1.7%減）となりました。

純資産は、33,867百万円（同1.1%増）となりました。また、純資産より非支配株主持分を除いた自己資本は30,525百万円となり自己資本比率は前連結会計年度末の62.9%から1.1ポイント増加し64.0%となりました。

## ③セグメントの業績

当社グループで採用しております地域別セグメントの状況は以下のとおりです。なお、セグメントの業績に関する詳細は、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記-（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項」の（セグメント情報等）をご参照ください。

## 日本

売上高は16,674百万円（前年同四半期連結累計期間対比1.3%減）、セグメント利益は2,412百万円（同18.5%減）となりました。利益額の減少は、売上の減少に加え100年企業に向けた積極的な人的投資により販売管理費が増加したこと及び塗装設備製品の販売が拡大し商品ミックスの変動が生じたことなどによるものです。

圧縮機製品に関しては、医療向け並びに輸送用車両搭載向け圧縮機ユニットの販売が好調に推移した一方で、消費増税前の駆け込み需要の反動減が顕著でありました。真空機器製品については、当第3四半期連結会計期間の後半にかけて半導体市場の一部で回復の兆しがみられましたが、依然として半導体製造関連装置向け真空ポンプの販売減少が継続しています。塗装機器製品においては、環境装置を含めたトータル提案を軸として拡販活動を進めており、販売が増加しました。塗装設備製品では、第2四半期連結会計期間に続いて自動車部品製造向けの大型設備受注が重なり、販売が大きく増進しました。

#### ヨーロッパ

売上高は3,422百万円（前年同四半期連結累計期間対比3.7%減）、セグメント利益は233百万円（同14.3%増）となりました。

圧縮機製品では、フランスのE. M. S. CONCEPT SARLとの資本提携を受けて、輸送用車両搭載向け圧縮機ユニットの本格的な拡販活動に向けた準備を開始いたしました。真空機器製品については、EU域内において拡販活動が功を奏し、付加価値が高い各種装置メーカ向けの販売が伸長しました。塗装機器製品については、当連結会計年度末に向けた各種セールやプロモーションの準備活動に注力しました。

#### アジア

売上高は10,208百万円（前年同四半期連結累計期間対比0.3%増）、セグメント利益は868百万円（同4.2%減）となりました。利益額の減少は、中国における塗装設備製品の販売が増加したものの東南アジア及びインドにおける塗装機器製品の販売が減少したことなどによるものです。

中国では、第2四半期連結会計期間に続き、大形圧縮機の需要減少や輸送用車両搭載向け圧縮機ユニット市場の停滞が継続しており、当第3四半期連結会計期間においても販売が減少いたしました。真空機器製品については、装置メーカ開拓が進み、販売が伸長しました。塗装機器製品では、日本で先行発売をした新型スプレーガン“WIDERシリーズ”を上市しました。塗装設備製品ではこれまでと同様に、自動車部品や木工品製造などに向けた設備の引き合い、受注件数の増加とともに、売上が大幅に拡大しました。

東南アジア及びインドにおいては、塗装機器製品の販路再構築を進めるとともに、インドネシアへの医療向け圧縮機ユニットの拡販活動並びにベトナム市場への注力に向けた準備を進めています。

#### その他

売上高は3,556百万円（前年同四半期連結累計期間対比6.6%減）、セグメント利益は157百万円（同0.8%増）となりました。

アメリカでは、輸送用車両搭載や医療向けの圧縮機製品販売は引き続き堅調に推移しております。真空機器製品では装置メーカや大型の研究施設開拓による成果により販売が伸長しました。塗装機器製品では、エアブラシの販売が好調に推移しております。

メキシコにおいては、自動車部品製造向けの塗装設備製品の受注が継続しております。

ブラジルにおいては、医療向け圧縮機の販売が増加しました。

オーストラリアにおける圧縮機製品の販売については、営業体制の再構築を急いでおりますが、依然として厳しい状況が続いております。

## (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における通期の連結業績予想及び配当予想は、2019年11月11日に公表しました予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,787,387	10,872,315
受取手形及び売掛金	7,336,396	6,306,542
商品及び製品	3,914,313	4,299,633
仕掛品	873,703	1,009,973
原材料及び貯蔵品	2,231,808	2,322,566
その他	1,065,432	1,636,361
貸倒引当金	△187,458	△221,626
流動資産合計	26,021,583	26,225,766
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,237,877	5,349,485
その他（純額）	7,019,587	6,524,412
有形固定資産合計	12,257,465	11,873,897
無形固定資産		
のれん	1,688,080	1,388,468
その他	1,630,755	1,493,219
無形固定資産合計	3,318,836	2,881,688
投資その他の資産		
投資有価証券	4,238,656	4,954,608
その他	1,731,982	1,758,310
貸倒引当金	△10,725	△10,725
投資その他の資産合計	5,959,913	6,702,193
固定資産合計	21,536,214	21,457,778
資産合計	47,557,798	47,683,545

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,204,616	4,136,621
短期借入金	1,400,770	1,038,289
未払法人税等	500,515	253,182
賞与引当金	646,434	382,439
その他の引当金	295,262	281,821
その他	2,908,529	3,688,857
流動負債合計	9,956,130	9,781,212
固定負債		
退職給付に係る負債	2,239,742	2,156,054
その他	1,859,028	1,879,179
固定負債合計	4,098,770	4,035,233
負債合計	14,054,901	13,816,446
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,354,353	3,354,353
資本剰余金	1,117,838	1,117,838
利益剰余金	25,378,817	26,424,441
自己株式	△5,393	△5,431
株主資本合計	29,845,616	30,891,201
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	527,387	597,034
為替換算調整勘定	△200,006	△752,174
退職給付に係る調整累計額	△271,402	△210,570
その他の包括利益累計額合計	55,978	△365,709
非支配株主持分	3,601,303	3,341,607
純資産合計	33,502,897	33,867,099
負債純資産合計	47,557,798	47,683,545

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	28,695,718	28,201,885
売上原価	16,197,415	16,006,818
売上総利益	12,498,303	12,195,066
販売費及び一般管理費	9,064,181	9,349,361
営業利益	3,434,121	2,845,705
営業外収益		
受取利息及び配当金	103,293	121,600
持分法による投資利益	210,022	244,346
その他	124,322	110,874
営業外収益合計	437,638	476,821
営業外費用		
支払利息	55,709	61,273
為替差損	21,298	114,749
その他	9,954	10,866
営業外費用合計	86,961	186,889
経常利益	3,784,798	3,135,637
特別利益		
固定資産売却益	8,270	4,303
関係会社株式売却益	—	53,761
段階取得に係る差益	2,697	—
特別利益合計	10,967	58,064
特別損失		
固定資産除売却損	29,406	1,975
解体撤去費用	10,521	370
子会社整理損	4,096	24,975
市場対策費用	—	52,532
特別損失合計	44,024	79,853
税金等調整前四半期純利益	3,751,741	3,113,848
法人税、住民税及び事業税	977,073	808,807
法人税等調整額	58,210	67,689
法人税等合計	1,035,284	876,496
四半期純利益	2,716,456	2,237,352
非支配株主に帰属する四半期純利益	282,229	231,736
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,434,227	2,005,616

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	2,716,456	2,237,352
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△380,180	69,647
為替換算調整勘定	△455,369	△726,456
退職給付に係る調整額	10,181	60,832
持分法適用会社に対する持分相当額	13,254	△42,823
その他の包括利益合計	△812,113	△638,799
四半期包括利益	1,904,343	1,598,552
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,776,029	1,583,928
非支配株主に係る四半期包括利益	128,313	14,624

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	日本	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,747,846	3,364,192	8,900,233	25,012,273	3,683,445	28,695,718
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,146,576	190,911	1,276,678	5,614,165	122,836	5,737,002
計	16,894,423	3,555,104	10,176,911	30,626,439	3,806,281	34,432,720
セグメント利益	2,958,313	204,641	906,561	4,069,516	156,049	4,225,565

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメリカ、メキシコ、ブラジル、オーストラリア、ロシア、南アフリカ及びアラブ首長国連邦の現地法人の事業活動です。

## 2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	4,069,516
「その他」の区分の利益	156,049
セグメント間取引消去	54,373
全社費用(注)	△845,817
四半期連結損益計算書の営業利益	3,434,121

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費です。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	日本	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,733,216	3,275,681	8,790,583	24,799,481	3,402,404	28,201,885
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,941,084	146,428	1,417,715	5,505,229	154,477	5,659,706
計	16,674,301	3,422,110	10,208,298	30,304,710	3,556,881	33,861,591
セグメント利益	2,412,456	233,877	868,128	3,514,462	157,220	3,671,682

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメリカ、メキシコ、ブラジル、オーストラリア、ロシア、及び南アフリカの現地法人の事業活動です。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,514,462
「その他」の区分の利益	157,220
セグメント間取引消去	40,187
全社費用(注)	△866,164
四半期連結損益計算書の営業利益	2,845,705

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費です。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。